

① JABEE関連の見方(例)

学科の到達目標項目との関係

JABEE基準 (d) 電気情報工学科の教育目標 ①, 本科の教育目標 ③, JABEE A-2, JABEE D-1, JABEE D-2

表1 学習・教育到達目標と基準1(2)の(a)~(i)との対応

各学習・教育到達目標〔(A), (B), (C), ---〕が基準1(2)の知識・能力〔(a)~(i)〕を主体的に含んでいる場合には◎印を、付随的に含んでいる場合には○印を記入する。

学習・教育到達目標	基準1(2)	(a)	(b)	(c)	(d)				(e)	(f)	(g)	(h)	(i)
					(1)	(2)	(3)	(4)					
(A)	A-1			◎	◎								
	A-2					○			○				
	A-3												
(B)	B-1	◎											
	B-2	◎											
	B-3		◎										
(C)	C-1					○				◎			
	C-2									◎			
	C-3									◎			
(D)	D-1				◎	◎							
	D-2					◎							
	D-3						◎	○	◎			○	
(E)	E-1					○	◎	◎			◎		
	E-2					○	◎	◎				◎	◎
	E-3						◎	◎				○	

②到達目標・評価の見方(例)

到達目標

授業科目ごとの
学習到達目標と到達レベル

半導体や半導体デバイスの基本的事項を習得することを目標とする。

評価(ルーブリック)

評価のための具体的な方法または
項目を示す

	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	半導体の基本的性質を正しく理解し、pn接合の特性やトランジスタの動作原理等を詳細に説明できる。	半導体の基本的性質を正しく理解し、pn接合の特性やトランジスタの動作原理等を詳細に説明できる。	半導体の基本的性質を理解できず、pn接合の特性やトランジスタの動作原理等を説明できない。

評価割合

総合評価割合
= 基礎的能力
+ 専門的能力
+ 分野横断的能力

	試験	小テスト・課題・レポート	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	0	0	0
専門的能力	70	30	100
分野横断的能力	0	0	0

※教育方法等に記載

評価については、合計点数が60点以上で単位修得となる。その場合、各到達目標項目の到達レベルが標準以上であること、教育プログラムの学習・教育到達目標の各項目を満たしたことが認められる

技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力
(主として①数学、②自然科学-物理、物理実験、化学、化学実験、ライフサイエンス・アースサイエンス、③人文・社会科学-国語、英語、社会)

技術者が備えるべき分野別の専門的能力
(主として①分野別の専門工学-機械系、電気・電子系、情報系、化学・生物系、②分野別の工学実験・実習-機械系、電気・電子系、情報系、化学・生物系、③専門的能力の実質化-インターンシップ、PBL教育、共同教育)

技術者が備えるべき分野横断的能力
(①汎用的技能、②態度・志向性(人間力)、③総合的な学習経験と創造的思考力)